

平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年2月10日

会社名 新コスモス電機株式会社

(JASDAQ・コード番号：6824)

(URL <http://www.new-cosmos.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 重盛徹志

問い合わせ先 責任者役職名 経理財務部長

氏名 前條忠則

TEL：(06)6309-1502

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

・法人税等の計上基準及びその他一部については、簡便的な方法を採用しております。

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

④ 当四半期は「四半期財務・業績の概況」を第3四半期としては初めて開示（売上高を除く）するため、前年同四半期数値及び前年同期比を記載しておりません。

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	10,206	△4.5	659	—	700	—	447	—
16年3月期第3四半期	10,684	—	—	—	—	—	—	—
(参考) 16年3月期	15,503		1,743		1,778		1,067	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	35 62	—
16年3月期第3四半期	—	—
(参考) 16年3月期	81 55	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期（平成16年4月1日から平成16年12月31日まで）におけるわが国経済は堅調な回復を続けました。

このような環境のもとで、当社グループは開発・生産・営業・サービスが一体となったスピード経営をめざし、平成16年4月1日に事業部制への組織変更を行い、新体制にて主力の家庭用ガス警報器・工業用定置式ガス検知警報器・業務用携帯型ガス検知器の積極的な営業活動を展開してまいりました。

この結果、工業用定置式ガス検知警報器は大きく伸びましたが、家庭用ガス警報器が更新需要の停滞期による影響から低迷し、売上高は102億6百万円と前年同期に比べ4.5%の減収となりました。利益につきましては、経常利益が7億円となり、第3四半期純利益が4億4千7百万円となりました。

商品別の概況は以下のとおりであります。

・家庭用ガス警報器

都市ガス用につきましては、火災警報機能付商品を中心に拡販に努めましたが、更新需要の停滞期による影響が大きく、売上高は前年同期を下回りました。

一方、LPガス用につきましては、拡販に努め、売上高は前年同期をやや上回りました。

・工業用定置式ガス検知警報器

産業界において保安設備の見直し気運の高まりと、海外及び半導体業界への新商品を中心とした積極的な営業活動の結果、売上高は前年同期を上回りました。

・業務用携帯型ガス検知器

労働安全衛生市場を中心とした酸素・毒性ガス等の検知器の新商品販売及び中国市場での販売が好調に推移し、売上高は前年同期をやや上回りました。

・その他

ホルムアルデヒドの簡易測定器、ニオイセンサを活用した電気品異常早期感知器の販売は順調に推移しましたが、その他の商品が振るわず、売上高は前年同期並みとなりました。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	19,417	15,777	81.3	1,256 20
16年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考) 16年3月期	19,966	15,579	78.0	1,237 02

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	204	△777	△197	7,240
16年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考) 16年3月期	1,527	△301	△162	8,011

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて5億4千8百万円減少して194億1千7百万円となりました。

これは主に、たな卸資産の増加5億8千万円及び投資有価証券の増加2億8千6百万円並びに有形固定資産の増加1億9千3百万円があったものの、売上債権の減少10億1千4百万円及び現金及び預金の減少8億2千万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて7億3千8百万円減少して35億8千5百万円となりました。

これは主に、未払法人税等の減少3億2千2百万円及び未払金の減少2億2百万円並びに賞与引当金の減少1億7千8百万円によるものであります。

自己資本は、前連結会計年度末に比べて1億9千7百万円増加して157億7千7百万円となりました。

これは主に、利益剰余金の増加2億1千6百万円によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期における現金及び現金同等物は、営業活動において増加したものの、投資活動及び財務活動において減少し、前連結会計年度末に比べ7億7千1百万円(9.6%)減少して72億4千万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、2億4百万円となりました。

これは主に、法人税等の支払い6億3千7百万円及びたな卸資産の増加5億8千万円があったものの、税金等調整前四半期純利益7億2千1百万円及び売上債権の減少10億1千4百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果流出した資金は、7億7千7百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出4億4百万円及び投資有価証券の取得による支出3億2千6百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果流出した資金は、1億9千7百万円となりました。

これは主に、配当金の支払い1億8千8百万円によるものであります。

[参考]

平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	百万円 14,200	百万円 1,000	百万円 630

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 50円16銭

※ 上記予想は、現時点で得られた情報に基づき算定しておりますが、実際の業績は、業況の変化などにより、大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

[業績予想に関する定性的情報等]

家庭用ガス警報器における更新需要の停滞期による影響が大きく、前回公表いたしました通期業績予想数値を下回る見込みとなったため、業績予想を修正いたします。

## 1. 要約四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当第3四半期 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成16年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%
<b>I 流動資産</b>				
1. 現金及び預金	6,834,344		7,654,497	
2. 受取手形及び売掛金	3,376,657		4,390,911	
3. 有価証券	445,064		440,009	
4. たな卸資産	2,900,350		2,319,935	
5. その他	192,007		125,071	
流動資産合計	13,748,424	70.8	14,930,425	74.8
<b>II 固定資産</b>				
1. 有形固定資産	3,704,592	19.1	3,511,274	17.6
2. 無形固定資産	139,133	0.7	59,869	0.3
3. 投資その他の資産	1,825,763	9.4	1,464,894	7.3
固定資産合計	5,669,489	29.2	5,036,038	25.2
資産合計	19,417,914	100.0	19,966,463	100.0

(単位：千円)

科目	当第3四半期 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成16年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)		%		%
<b>I 流動負債</b>				
1. 支払手形及び買掛金	1,670,614		1,781,259	
2. 未払金	384,418		586,791	
3. 1年以内返済予定長期借入金	10,800		10,800	
4. 未払費用	74,006		85,362	
5. 未払法人税等	76,782		399,086	
6. 賞与引当金	103,488		282,295	
7. その他	406,489		388,610	
流動負債合計	2,726,598	14.0	3,534,206	17.7
<b>II 固定負債</b>				
1. 長期借入金	7,700		15,800	
2. 退職給付引当金	708,767		640,704	
3. 役員退職慰労引当金	117,073		107,863	
4. その他	25,281		25,420	
固定負債合計	858,821	4.4	789,788	4.0
負債合計	3,585,420	18.4	4,323,994	21.7
(少数株主持分)				
少数株主持分	55,358	0.3	63,168	0.3
(資本の部)				
<b>I 資本金</b>	1,460,000	7.5	1,460,000	7.3
<b>II 資本剰余金</b>	934,443	4.8	934,443	4.7
<b>III 利益剰余金</b>	13,297,130	68.5	13,081,111	65.5
<b>IV その他有価証券評価差額金</b>	86,464	0.5	104,649	0.5
<b>V 自己株式</b>	△903	△0.0	△903	△0.0
資本合計	15,777,135	81.3	15,579,301	78.0
負債、少数株主持分及び資本合計	19,417,914	100.0	19,966,463	100.0

## 2. 要約四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第3四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)		前連結会計年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比
		%		%
<b>I 売上高</b>	10,206,280	100.0	15,503,851	100.0
<b>II 売上原価</b>	6,015,916	58.9	8,888,577	57.3
売上総利益	4,190,364	41.1	6,615,273	42.7
<b>III 販売費及び一般管理費</b>	3,531,018	34.6	4,872,181	31.4
営業利益	659,346	6.5	1,743,092	11.3
<b>IV 営業外収益</b>	43,570	0.4	44,203	0.3
<b>V 営業外費用</b>	2,848	0.0	9,156	0.1
経常利益	700,068	6.9	1,778,139	11.5
<b>VI 特別利益</b>	30,954	0.3	24,720	0.2
<b>VII 特別損失</b>	9,474	0.1	23,979	0.2
税金等調整前四半期(当期)純利益	721,548	7.1	1,778,880	11.5
税金費用	275,373	2.7	708,734	4.6
少数株主利益	△1,236	△0.0	2,924	0.0
四半期(当期)純利益	447,410	4.4	1,067,222	6.9

## 3. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第3四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)
区分	金額	金額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期（当期）純利益	721,548	1,778,880
減価償却費	221,474	252,495
有形固定資産除売却損	3,554	8,828
連結調整勘定の償却	△5,573	△10,644
貸倒引当金の増減額（減少：△）	△31,679	△24,918
賞与引当金の増減額（減少：△）	△178,806	△32,806
製品保証引当金の増減額（減少：△）	34,802	56,729
退職給付引当金の増減額（減少：△）	68,062	64,908
役員退職慰労金引当金の増減額（減少：△）	9,209	9,496
受取利息及び配当金	△12,180	△10,533
支払利息	415	780
売上債権の増減額（増加：△）	1,014,254	70,385
たな卸資産の増減額（増加：△）	△580,414	△93,064
仕入債務の増減額（減少：△）	△110,645	64,967
取締役賞与の支払額	△43,000	△31,000
その他	△281,615	251,522
小計	829,405	2,356,030
利息及び配当金の受取額	12,190	10,550
利息の支払額	△401	△759
法人税等の支払額	△637,100	△838,017
営業活動によるキャッシュ・フロー	204,095	1,527,803

(単位：千円)

	当第3四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)
区分	金額	金額
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	5,009	13,000
有形固定資産の取得による支出	△404,437	△274,337
有形固定資産の売却による収入	—	451
無形固定資産の取得による支出	△82,033	△12,591
投資有価証券の取得による支出	△326,856	△13,754
投資有価証券の売却による収入	—	3,500
その他	30,768	△18,092
投資活動によるキャッシュ・フロー	△777,549	△301,824
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△8,100	△10,800
配当金の支払額	△188,391	△150,713
少数株主への配当金の支払額	△540	△840
財務活動によるキャッシュ・フロー	△197,031	△162,353
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	△801	240
<b>V 現金及び現金同等物の増減額(減少：△)</b>	△771,287	1,063,866
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	8,011,997	6,948,130
<b>VII 現金及び現金同等物の期末残高</b>	7,240,709	8,011,997



#### 4. セグメント情報

##### [事業の種類別セグメント情報]

当四半期

当社グループは、商品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列のガス警報器・検知器を専ら製造・販売及びメンテナンスを行っておりますので、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

前年同四半期

---

##### [所在地別セグメント情報]

当四半期

全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

前年同四半期

---